

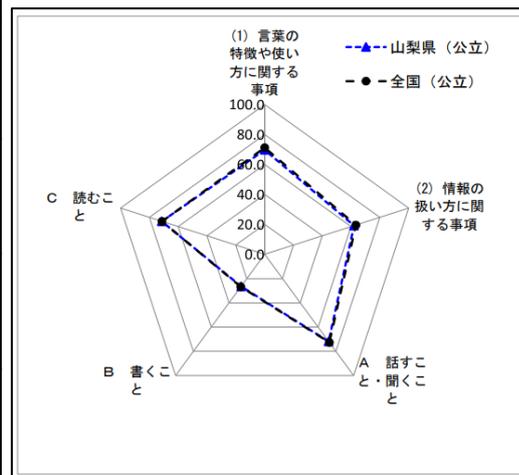
全国学力・学習状況調査 小学校 国語

集計結果

	児童数	平均正答数	平均正答率(%)	中央値	標準偏差
山梨県 (公立)	5,822	9.3 / 14	66	10.0	2.9
全国 (公立)	964,177	9.4 / 14	67.2	10.0	2.9

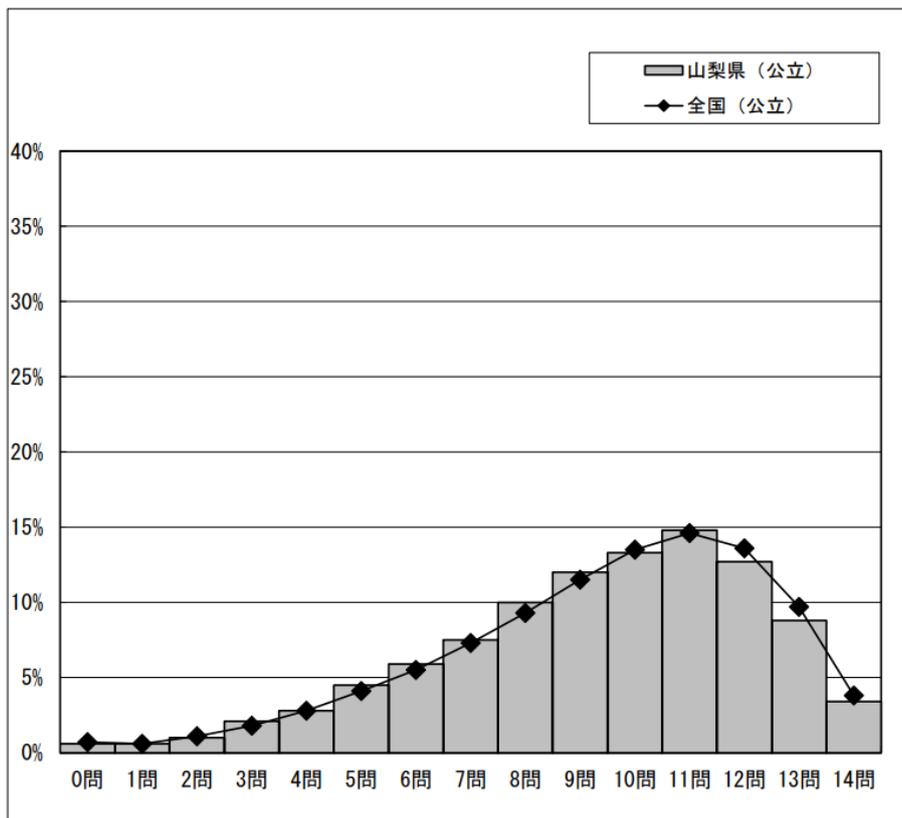
分類	区分	対象問題数 (問)	平均正答率(%)		
			山梨県 (公立)	全国 (公立)	
全体			14	66	67.2
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1) 言葉の特徴や使い方に関する事項	5	69.7	71.2
		(2) 情報の扱い方に関する事項	2	62.1	63.4
		(3) 我が国の言語文化に関する事項	0		
	思考力、判断力、表現力等	A 話すこと・聞くこと	3	71.9	72.6
		B 書くこと	1	26.4	26.7
		C 読むこと	3	71.4	71.2
評価の観点	知識・技能	7	67.5	68.9	
	思考・判断・表現	7	65.2	65.5	
	主体的に学習に取り組む態度	0			
問題形式	選択式	9	72.6	73.6	
	短答式	2	61.0	62.7	
	記述式	3	51.1	51.1	

＜学習指導要領の内容の平均正答率の状況＞



正答数集計値・分布グラフ

正答数	正答数集計値		
	児童数		割合 (%)
	山梨県 (公立)	山梨県 (公立)	全国 (公立)
14問	197	3.4	3.8
13問	512	8.8	9.7
12問	739	12.7	13.6
11問	862	14.8	14.6
10問	772	13.3	13.5
9問	698	12.0	11.5
8問	585	10.0	9.3
7問	438	7.5	7.3
6問	346	5.9	5.5
5問	261	4.5	4.1
4問	165	2.8	2.8
3問	120	2.1	1.8
2問	58	1.0	1.1
1問	34	0.6	0.6
0問	35	0.6	0.7



問題別集計結果

問題番号	問題の概要	学習指導要領の内容						評価の観点			問題形式			正答率(%)		無解答率(%)			
		知識及び技能			思考力、判断力、表現力等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	選択式	短答式	記述式	山梨県(公立)	全国(公立)	山梨県(公立)	全国(公立)		
		(1) 言葉の特徴や使い方に 関する事項	(2) 情報の扱い方に 関する事項	(3) 我が国の言語文化に 関する事項	A 話すこと・聞くこと	B 書くこと	C 読むこと												
1一	米作りのときに記録していた【カード②】と【カード③】の下線部の関係として適切なものを選択する		5・6 ア							○		○				62.6	64.7	2.2	1.8
1二	【川村さんの文章】の空欄に学校の米作りの問題点と解決方法を書く					5・6 エ				○		○				26.4	26.7	6.4	7.1
1三 (1) ア	【川村さんの文章】の下線部アを、漢字を使って書き直す(いがい)	5・6 エ								○		○				51.8	52.8	5.0	4.8
1三 (1) ウ	【川村さんの文章】の下線部ウを、漢字を使って書き直す(きかん)	5・6 エ								○		○				70.2	72.6	7.2	6.7
1三 (2) イ	【川村さんの文章】の下線部イを、送り仮名に気を付けて書き直したのとして適切なものを選択する(くらべて)	5・6 ウ								○		○				92.0	93.1	0.9	1.0
1四	【川村さんの文章】の特徴の説明として適切なものを選択する	5・6 カ								○		○				79.6	79.8	2.1	2.0
2一	【資料1】と【資料2】に書かれている内容として適切なものを選択する							3・4 ウ		○		○				90.7	90.0	1.2	1.2
2二	【相田さんのメモ】の空欄に当てはまる内容として適切なものを選択する							5・6 ウ		○		○				66.3	67.4	1.3	1.4
2三	相田さんが【資料3】の情報をどのように整理しているかについて説明したものとして適切なものを選択する		5・6 イ							○		○				61.5	62.0	1.7	1.6
2四	資料を読み、運動と食事の両方について分かったことをもとに、自分ができそうなことをまとめて書く							5・6 オ		○		○				57.2	56.2	8.0	8.5
3一 (1)	【インタビューの様子】の傍線部ア(～ということだと思いますが、合っていますか。)のように質問をした理由として適切なものを選択する					3・4 エ				○		○				72.8	73.6	3.8	3.7
3一 (2)	【インタビューの様子】の傍線部イ(～というのは、どのような姿ですか。)のように質問をした理由として適切なものを選択する					3・4 エ				○		○				73.2	74.0	4.2	4.1
3二	寺田さんと山本さんが、どのような思いでボランティアを続けているのかについて、分かったことをまとめて書く					5・6 エ				○		○				69.6	70.2	14.6	14.3
3三	敬語の使い方をまとめた【谷さんのノートの一部】の空欄に入る内容として適切なものを選択する	5・6 キ								○		○				54.7	57.6	10.5	9.5

こんな姿を目指したい!!

文章を読んで理解した内容を基に、 自分の考えをまとめることができる児童



正答例 2 四

健康に過ごすためには、自分に合った運動をしたり、バランスのよい食事をとったりすることが大切だと分かりました。わたしは、これから、縄とびを続けて持久力を高めたり、苦手な野菜も食べたりしようと思います。

ここがつまずき！

運動と食事について分かったことをもとに、自分ができそうなことを考えてまとめるという問いに対して、運動と食事について分かったことのみを書いている。
→文章を読んで理解したことを基に、自分の考えをまとめることが必要となる。

特徴的な誤答

運動にはいくつかの種類があり、持久力や筋肉の力を高める運動があることが分かりました。また、自分が好きなものばかり食べていると栄養がかたよってしまうことが分かりました。

誤答から見える児童のつまずき！



日々の学習における改善・充実

〔第5学年及び第6学年〕C読むこと オ

高学年の学習で...

〈言語活動例〉健康に過ごすために、複数の本を選んで読み、自分ができそうなことを考えて報告する活動



資料を読んで分かったことを基に、これから自分ができそうなことを考えてみましょう。

縄とびをしてみようかな。



縄とびに取り組みたいのはなぜですか。

ぼくは、走るとすぐに疲れてしまうので、持久力を高める運動をしたいと思ったからです。



こんな問いかけしていませんか？



資料を読んで分かったことを基に、自分のことと結び付けて考えたですね。同じように考えた人はいますか。

好きなものばかり食べると、栄養がかたよってしまうことが分かったので、わたしは、苦手な野菜を食べようと思います。



個別の指導をする過程で児童から引き出したポイントについて学級全体に問うことにより、自分の考えのまとめ方がより明確になり、共有されます。



中学年の学習で...

〔第3学年及び第4学年〕C読むこと オ
文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと

自分の感想や考えをもたせるには、手がかりとなる視点を示すことも有効です。



資料を読んで、分かったことや疑問に思ったこと、もっと知りたいことはありますか。

軽いジョギングは、持久力を高めることが分かりました。



筋肉の力を高める運動をもっと知りたいです。



なぜ野菜や果物を食べると体の調子を整えることができるのかな。



感想や考えをもつことは、自分が文章をどのように捉え、理解したのかを改めて確かめることにつながります。



文章を読んで理解したことを基に、

自分と結び付けて考える場面を設定しよう！

ここが POINT

2

相田さんの学級では、健康に過ごすために、複数の文章を選んで読み、自分ができそうなことを考えてまとめることにしました。次は、「相田さんの考え」と、相田さんが知りたいことを調べるために選んだ「資料1」、「資料2」です。これらをよく読んで、あとの問いに答えましょう。

【相田さんの考え】

ぼくは、運動の面から考えてみたい。運動をすると健康にどんないいことがあるのかな。



【資料1】運動について書かれた本の一部

運動は、体力の向上につながります。そのため、子供からお年寄りまで適度に運動をすることが大切だと言われています。私たちが日ごろ行っている運動には、いくつかの種類があります。例えば、体にたくさん酸素を取り入れながら続けることで持久力を高める運動や、瞬間的に大きな力を出すことで筋肉の力を高める運動などです。生活の中に自分が好きな運動を取り入れれば、続けて取り組むことができます。その際は、目的に応じた運動を選ぶとともに、健康状態や体力に合わせて自分のペースで行うことが大切です。

【資料2】運動について書かれたパンフレットのページ

運動で健康な体をつくろう！

運動には、筋力や持久力を高めるほかに、病気の抵抗力を高める効果もあります。また、運動によって気持ちがりフレッシュするなどの効果もあります。

どんな運動をするの？

運動をする際、自分に合った運動を選んで行うことが大切です。主な運動の種類には、下のように、軽いジョギングなどの持久力を高める運動や、腕立てなどの筋力を高める運動があります。そのほかにも、体のやわらかさを高める運動や、たくみな動きを高める運動などがあります。

このような運動は日常生活の中にもあります。例えば、休み時間の外遊び、犬の散歩、階段の上り下り、荷物運びなどです。日常生活の中で体を動かす機会をつくると効果的です。

主に持久力を高める運動の例



主に筋力を高める運動の例



【資料3】相田さんが書きこみをしたパンフレットのページ

栄養素の働き

規則正しく食事をするにより、脳が活発に働いたり、元気に運動したりすることができます。ただし、同じものばかり食べたりしていると、栄養がたまってしまい、つかれやすくなったりいららしたりします。

食品は、栄養素の主な働きによって、下のように、主に三つのグループに分けることができます。

米やパンなどは、主にエネルギーのもとになります。

肉や卵などは、主に体をつくるもとになります。

筋肉がついたり、けがが治りやすくなったりします。

野菜や果物などは、主に体の調子を整えるもとになり、病気がかかりにくくなります。

（栄養素の主な働きと食品の例）

主にエネルギーのもとになる



主に体をつくるもとになる



主に体の調子を整えるもとになる



四 相田さんは、「資料1」、「資料2」、「資料3」を読み、運動と食事について分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを考えてまとめようとしています。あなたなら、どのようにまとめますか。その内容を次の条件に合わせて書きましょう。

（条件）

- 資料を読んで、運動と食事の両方について分かったことを書くこと。
- 分かったことをもとに、これから自分ができそうなことを書くこと。
- 八十文字以上、百字以内にとめて書くこと。

※左の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。
※◆の印から書きましょう。どちらゆうで行を変えないで、続けて書きましょう。

A grid of writing lines for a student's response, with a small diamond marker at the top right and a vertical line on the left side.

学習指導要領における領域・指導事項

〔第1学年及び第2学年〕C読むこと
文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもつこと。

〔第3学年及び第4学年〕C読むこと
文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつこと。

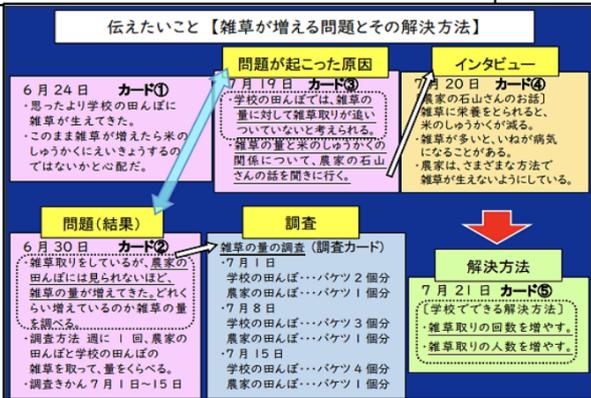
〔第5学年及び第6学年〕C読むこと
文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめること。

全国学力・学習状況調査 授業改善のポイント（調査問題1二）

①【記述する場面】

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるようにする。

【川村さんが情報を整理している様子】



川村さんは、米作りをする人の役に立つために、学校の米作りの問題点と解決方法について書くことにし、情報を整理することにしました。

選んだカードを矢印で結び、それぞれを関係付けてみました。

カード②とカード③は、雑草が増えてしまった結果と原因の関係にあるな。矢印で結んでおこう。



川村さん

Point!



情報と情報との関係を捉えて整理し、伝えたいことを明確にしたり、文章全体の構成を考えたりすることが大切です。

情報が整理できたから、次は、問題点と解決方法に着目して、カードを並べて文章を書いてみよう。



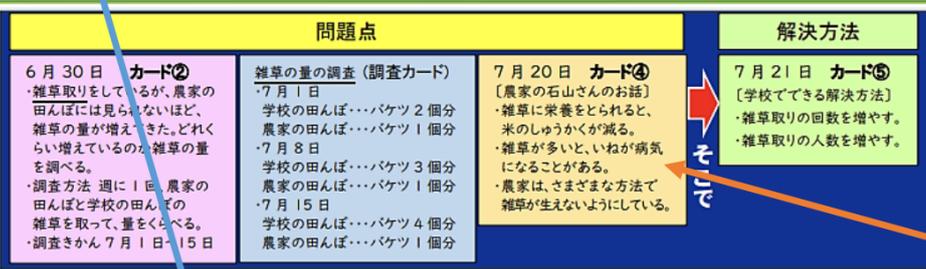
②【記述する場面】

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるようにする。

川村さんは、整理した情報を基にして、自分の考えが伝わるように下書きをしました。

【川村さんの文章 下書き①】

(略) 6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、雑草の量が増えてきました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量を比べてみました。期間は、7月1日から15日までです。
調査結果から、学校の田んぼでは、雑草の量に対して、雑草取りが追いついていないことが分かりました。そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。



問題点と解決方法を書いたけれど、問題点について、もっと明確に書きたいな。どのように書いたらいいかな。



川村さん



向井さん

調査カードに書いてある調査結果も詳しく書くといいと思うよ。その調査結果をみて、石山さんに聞きに行こうと思ったんだね。専門家に聞くことで、問題点が明確になったね。

そうだね。カード④の石山さんのお話も入れたほうがいいね。雑草が増えるとどんな問題があるのかということを書くと、問題点としての説得力が増すね。



水野さん

③【記述する場面】

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるようにする。

【川村さんの文章 下書き②】

川村さんは、友達のアドバイスから調査結果を書いたり、専門家にインタビューをしたことを書いたりするなど、複数の情報を基にして書き直しました。

(略) 6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、雑草が増えてきました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量を比べてみました。期間は、7月1日から15日までです。

7月1日は、学校の田んぼバケツ2個分、農家の田んぼはバケツ1個分でした。7月8日は、学校の田んぼバケツ3個分、農家の田んぼはバケツ1個分でした。7月15日は、学校の田んぼバケツ4個分、農家の田んぼはバケツ1個分でした。学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしゅうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。

そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。

問題点

カード②

調査結果

(調査カード)

カード④

石山さんの話

解決方法

カード⑤



川村さん

問題点と解決方法に着目して書いてみたけれど、読みづらい気がするなあ。どうしたらいいかな。

グラフが入っていない資料とグラフが入っている資料の比較を通して、図表やグラフを用いることのよさに気付かせる指導の工夫をしましょう。

Point!



A: グラフが入っていない資料

例 学校で起こるけがの問題点とその解決方法
けがの治りようのために、保健室にきた人数を調査してみました。

7月3日(月)は、1年生が5人、6年生が5人でした。7月5日(水)は、1年生が8人、6年生は5人でした。7月7日(金)は、1年生が11人、6年生は6人でした。6年生のけがをした人数は、ほぼ変わらないのに対して、1年生のけがをした人数が増えていることが分かります。1年生は週末につかれが出やすく、注意力が低下するかもしれないという問題点が見えてきました。そこで、週末にかけて、校庭と校舎内の見守りの人数を増やすことにしました。

B: グラフが入っている資料

例 学校で起こるけがの問題点とその解決方法
けがの治りようのために、保健室にきた人数を調査してみました。

右のグラフを見ると、6年生のけがをした人数は、ほぼ変わらないのに対して、1年生のけがをした人数が増えていることが分かります。1年生は週末につかれが出やすく、注意力が低下するかもしれないという問題点が見えてきました。そこで、週末にかけて、校庭と校舎内の見守りの人数を増やすことにしました。



④【記述する場面】

図表やグラフなどを用いて、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫できるようにする。

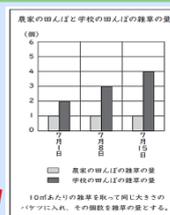
【川村さんの文章 完成】

川村さんは、調査結果の部分について、グラフを用いて文章を書き直しました。

(略) 6月の終わりまで、週に1回、グループの3人で雑草取りを続けたのですが、意外に雑草が増えてきて、とてもこまりました。そこで、雑草の量について、農家の田んぼと学校の田んぼの雑草を取って、量を比べてみました。期間は、7月1日から15日までです。

右のグラフは、その結果をもとにして作ったものです。グラフから分かるように学校の田んぼでは雑草が増え続けていたため、雑草に栄養をとられてしゅうかくが減ってしまうかもしれないという問題点がありました。

そこで、雑草取りの回数と人数を増やすことにしました。



問題点

カード②

調査結果

(調査カード)

カード④

石山さんの話

解決方法

カード⑤



水野さん

農家の田んぼに比べ、学校の田んぼでは雑草が増え続けていることが分かりやすくなったね。

Point!

文章を記述する場面では、友達と助言し合いながら、児童自身が自分の文章を何度も見直したり、書き直したりできるように指導することが大切です。



グラフを入れると見て分かることは書かなくてよいから、文字が少なく、読みやすいですね。



向井さん

「令和5年度 全国学力・学習状況調査 報告書」(国立教育政策研究所)
【授業アイディア例】とあわせてご活用ください。